

- 記入例 -

様式第3号(第4条関係)

## 農地等の転用のための権利移動許可申請書

兵庫県知事 兵庫 一郎 様

○ 年 ○ 月 ○ 日

該当するものを囲む

譲受人氏名(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

(借人)

譲渡人氏名(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

(貸人)

下記のとおり農地・採草放牧地を転用するための権利の移転・設定について農地法第5条第1項の許可を受けたいので、同条第3項において準用する同法第4条第2項の規定により申請します。

該当するものを囲む

記

メールアドレスの記載は任意です

1. 権利の種類 (該当するものを○で囲むこと)	<input checked="" type="radio"/> 所有権・ <input type="radio"/> 賃借権・ <input type="radio"/> 使用貸借権・その他( )									
2. 申請当事者の氏名、住所及び職業(法人にあつては名称、代表者の氏名、主たる事務所の所在地及び業務の内容)	区分	氏 名 (名称及び代表者の氏名)			住 所 (主たる事務所の所在地) 電話・電子メール			職 業 (業務の内容)		
	譲受人 (借人)	小野 次郎			小野市〇〇町〇〇番地 TEL:0794-△△-□□□□			会社員		
	譲渡人 (貸人)	小野 太郎			小野市〇〇町〇〇番地 TEL:090-▼▼-◆◆◆◆			農業		
3. 申請に係る土地の所在、字、地番、地目、面積、利用状況、普通収穫高及び所有権以外の使用収益を目的とする権利の設定を受けている者の氏名又は名称並びに市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別	所在	小野市 〇〇 町								
	字	地番	地目		面積	10a 当たり普通収穫高	利用状況	所有権以外の使用収益を目的とする権利の設定を受けている者の氏名又は名称	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別	
	〇〇	〇〇番	登記簿	現況						350 m <sup>2</sup>
	所在・字・地番・地目・面積は登記事項証明と同じ									
	4. 権利を設定し、又は移転しようとする当事者別の事由の詳細	譲受人 (借人)	(転用の目的及び転用の目的に係る施設又は事業の内容等) 私は現在4人家族で賃貸住宅で生活していますが、子供が成長し手狭になりました。親が高齢で様子も見やすいため申請地に家を建てたいと思います。							
譲渡人 (貸人)		買受人からの強い要望により、売却したいと思います。								

5. 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容	所有権移転又は権利設定の時期	○ 年 ○ 月 ○ 日
	給付の時期	○ 年 ○ 月 ○ 日
	その他の契約条件	売買
6 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	土地の造成期間	許可後 年 月 日から ○ 日間
	施設の建設期間	許可後 年 月 日から ○ 日間
	事業の操業期間	許可後 年 月 日から 永 年間
	施設の名称、構造、棟数及び面積	一般住宅 木造2階建 1階 ○○.○○㎡ 2階 ○○.○○㎡ 計 ○○.○○㎡
7. 転用の目的に係る事業の資金計画	所要資金の算定の基礎	別紙見積書のとおり 建築費○○○円 造成費○○○円
	所要資金の調達の方法	別紙残高証明、融資証明書のとおり 自己資金○○○円 借入資金○○○円
8. 必ず、申請地の現状に即した内容で、考えられる被害発生の原因とその防除方法を記載してください。「万が一トラブルになった場合は、当事者双方で解決します」という一言を入れてください。 地 牧 の被害の防除 施設の概要		雨水
	防除施設の種類、防除の方法及び防除できる程度	雨水は、今回設置するU字溝に流し、近隣農地に影響を及ぼさないよう対策を講じます。万が一トラブルが発生した場合は、当事者双方で解決します。
9. その他参考となる事項	この農地転用申請において万が一トラブルが発生した際は、当事者双方で責任をもって解決いたします。	

代理人等 連絡・照会先	氏 名	王子 花子
	電話番号	62-○○○○○ (許可書などを渡す時の連絡先)